キャラクター名
ゼノン/静稀

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ノイマン	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	怪盗
オプショナル		年齢	24	性別	男
覚醒	生誕	衝動	飢餓	初期侵食率	35 %
出自	天涯孤独	経験	伝説	邂逅	相棒

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	1	0	0			1
精神	5	1	0			6
社会	1	0	0			1

HP	28
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	5		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：	2		情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ストライクチップ	射撃	6r+1		7+3		マイナー使用にてそのメインプロセス中命中判定ダイス+2個
赫き猟銃	射撃	6r+1		LV×2+4		使用時HP-LV点
隠密攻撃	射撃	11r+1		26		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
エンブレム:ガーディアンズサイン	
エンブレム:アップグレード	
ウェポンケース	
コネ:要人への貸し(本部エージェント)	
思い出の一品	
メモリー:遺産を渡した日	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
遺産継承者:夜の小鳥	P	N		
【ナーサティヤ】風巻晴美	P 執着	N 憤懣		
RE:夜の小鳥	P 信頼	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
光と闇の眼	1		常時	至近	自身	自動		
効果：隠密状態のキャラクターをメジャーアクションの対象にできる								
原初の黄:ショウタイム	2	4	セット	視界	単体	自動		
効果：対象が自分を対象に含まない攻撃をした場合、判定ダイス-[LV+1]個								
陽炎の衣	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果：メインプロセス終了時まで隠密状態となる/1シーンLV回								
クイックモーション	3	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果：エフェクト以外の行動を行える/1シーンLV回								
アサルトルーティン	1	3	マイナー	至近	自身	自動	リミット	
効果：メインプロセス中、ノイマンエフェクトと組み合わせた攻撃の攻撃力を+10								
原初の青:赫き猟銃	1	4	マイナー	至近	自身	自動		
効果：射撃武器作成/使用時HP-LV点								
CR:ノイマン	3	2	メジャー					
効果：@7								
コントロールソート	1	2	メジャー					
効果：≪射撃≫を【精神】で判定								
マルチウェポン	1	3	メジャー	武器		対決		
効果：武器の攻撃力と効果を合算/達成値-[5-LV](最大0)								
万象の虹	1	6	オート	視界		自動		
効果：シーン内で使用されたエフェクトを盗む/1シナリオ1回								
原初の黒:時の棺	1	12	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果：相手の時間を盗み、判定を失敗させる/1シナリオ1回								
イージーフェイカー:麗しの容貌	1		常時	至近	自身	自動		
効果：								
闇夜の烏	1		メジャー	至近	自身	自動		
効果：自らの姿を影の中に溶けさせることで、影の中を自由に動き回る。								

『――――！――、――――』
『……――？――。――――……』
『――！』
「……ン？　私に何か？　誰と何を喋っているのかって？　そんなつまらないこと聞かないでくれたまえ……ここにいるだろう？　ほら……私の"相棒-夜の小鳥-"さ」【ゼノグラシア】ゼノン

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

とある冬の日のことだった。
孤児院の門の前に、ゆりかごが置いてあった。
その中にいたのは、「静稀」と書かれた名札を付けた、まだ年端も行かぬ赤子と――古ぼけた木彫りの小鳥だった。

彼が言葉を操れる年齢になる頃。奇妙な行動が目立つようになった。
いつも、なぜか肩に乗っている木彫りの小鳥と――会話をしているのだ。
しかし彼が操るその言葉は、教えていないどころか……どこの国の言語でもなかった。
そして会話をした次の日は――決まって、彼はモノを盗む。
孤児院で当たり前に支給される服や食べ物も、彼は盗んだ。
職員が問い詰めると、決まって彼は不思議そうな顔をして、こう言った。
それはまるで老成した紳士のように。
10も行かぬ少年の顔には、似つかわしくない微笑みを湛えながら。
「何故？　不思議なことを言う。善行に理由はないだろう？　あれば、それは偽善なのだから」

末恐ろしくなった孤児院の面々は、やがて彼から距離をとった。

キャラクター名: ゼノン/静稀

プレイヤー名:

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ

所持品			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
まだらの紐	1							
効果：								
構造看破	1							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								